

たくさん伝えあいたいね！

～ Sくんの入学からの4ヶ月 ～

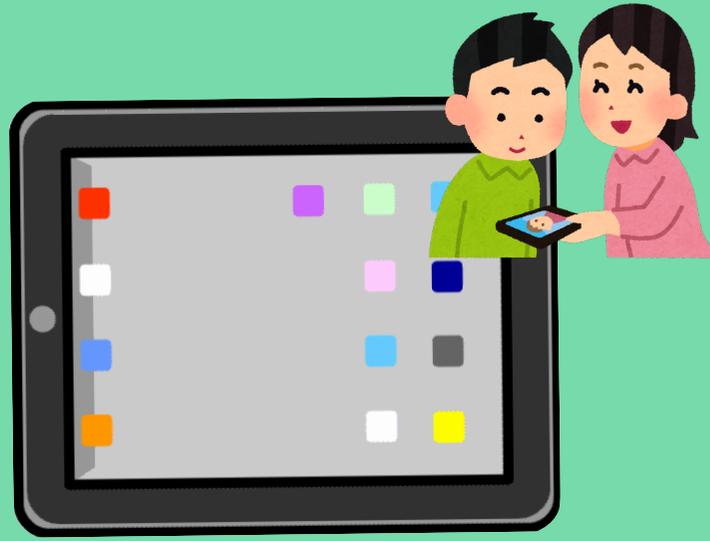


対象児：Sくん 4月に入学した1年生

乗り物や動物が大好き！ 元気な男の子



●知的障がいを伴う自閉スペクトラム症



画像を手がかりにした Sくんと担任のコミュニケーション

< 3つの取り組み内容 >

- 1.動画をみて事前にイメージを持とう
- 2.写真や動画を手がかりに言葉を理解して行動しよう
- 3.動画を手がかりにやりとりをしよう

対象児：Sくん 4月に入学した1年生



<Sくんについて>

- ・好きな絵を見ながら、物の名前を単語で伝えたり、行きたい場所の名前を伝えたりすることができる。
- ・排泄、食事などの日常生活動作は、少しの手伝いや見守りを受けながらやり遂げることができる。
- ・新しいことやルーティンと異なることに不安を感じる。

入学の頃

不安な表情が多いSくん

例えば、こんな様子でした…



トイレが出ない



度々の
悲しい表情



飲めていた
牛乳が飲めない

対象児：Sくん 4月に入学した1年生

入学の頃



初めてのことに不安を軽減するために。



画像を手がかりにしたコミュニケーション

1. 動画を見て事前にイメージを持つ

動画を見て事前にイメージを持とう

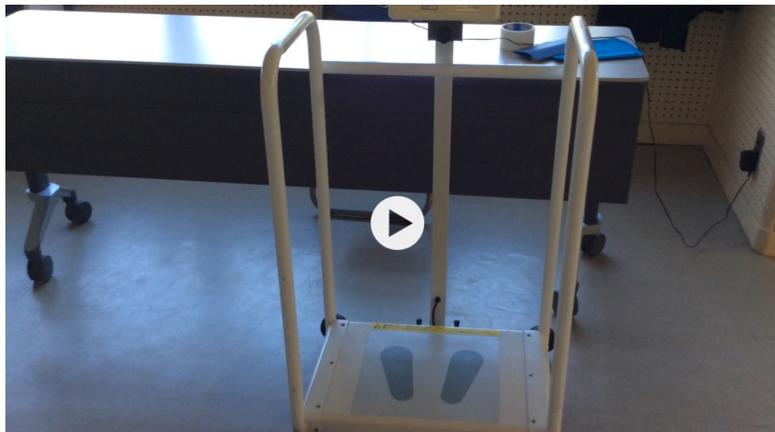
(朝の会、前日の帰りの会でクラスメートと一緒に取り組み)



初めての場所



初めての内容



不安な活動

< 動画作成の留意点 >

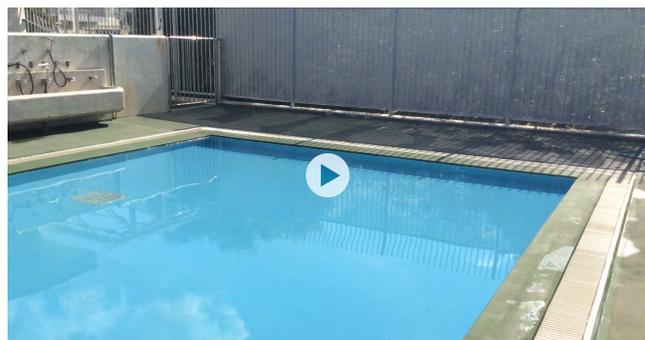
- ・ 児童の目線の動きを意識した構図
- ・ 長さは1分程度まで
- ・ その場で聞こえる音や言葉を含む

動画を見て事前にイメージを持とう

(朝の会、前日の帰りの会でクラスメートと一緒に取り組み)

動画：初めての事柄をSくんに伝えたい時に有効！

Sくんにとって「注目しやすい」「繰り返し視聴できる」



体験の繰り返し



動画からイメージを得る
言葉を聞く
担任「明日はプールです」

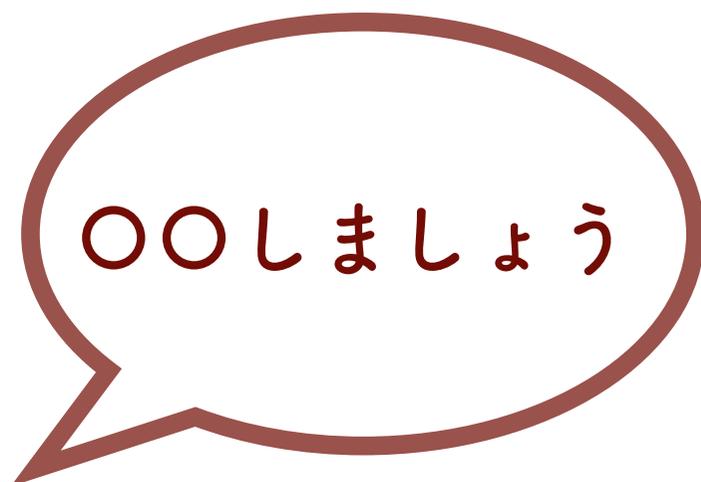
プールのシンボルが分かる
言葉を理解する・話す
Sくん「あした、プール！」

実際の体験を重ねてシンボルや言葉を理解できた

5月頃

Sくんの行動を観察していてわかったこと

音声情報の処理の困難さ



〇〇??
何のこと??

言葉だけを聞いて理解することが不得手…
聞いただけではイメージできにくい様子

物の名前：猫はどれですか？ ボールはどれですか？

<6つのイラストから該当の絵を指差して正答 ○>



物の用途：書く物はどれですか？ かぶる物はどれですか？

<鉛筆、帽子などの6つのイラストを見ても答えられない ✕>

知っている物の名前は、聞いて理解できるが
用途や動きを示す言葉は、聞くだけでは理解が難しい

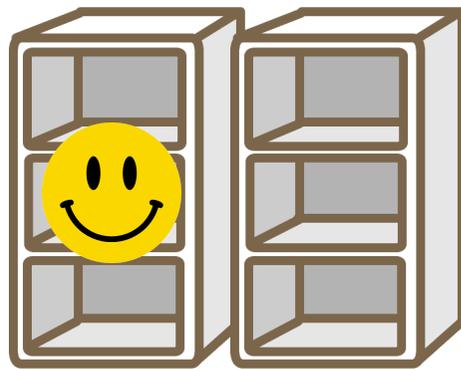
Sくんの行動を観察してわかったこと

視覚情報を活用することの困難さ

ズボンと間違っ
てシャツを足に履こうと
しちゃった…。



自分のマークがあっても、
いつも隣のロッカーと
間違っちゃうよ…。



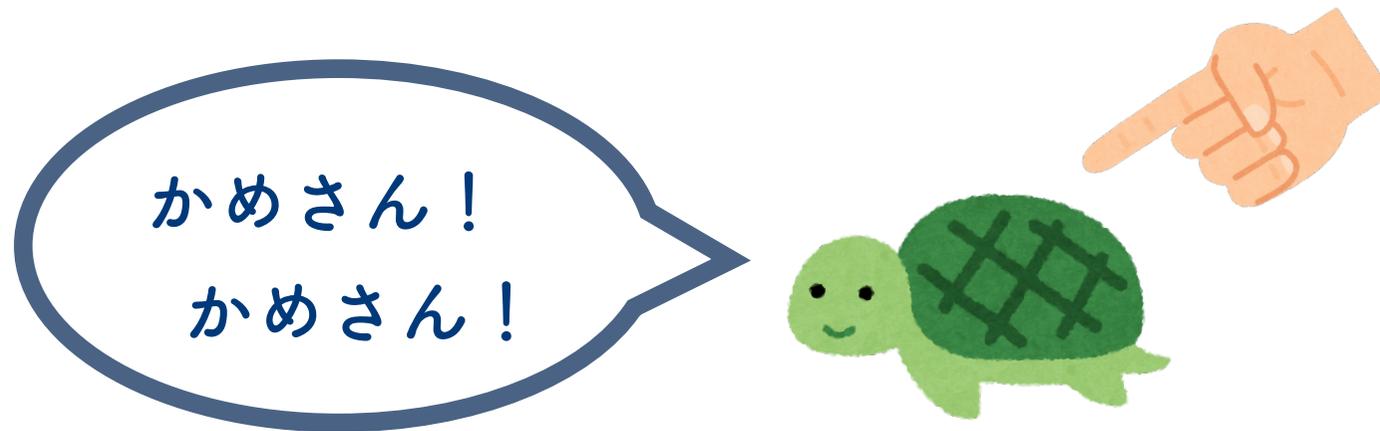
「よく見て」
と言われても
何を見るのか
分からないなあ・・・



必要な視覚情報に注目することが難しい？

Sくんの行動を観察してわかったこと

Sくんの表出は？



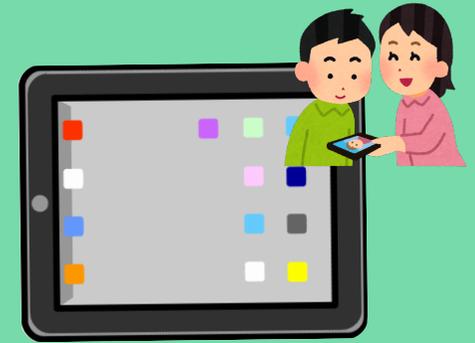
覚えている言葉を、
絵本の挿絵や実物を指差して、
相手を見ながら、
はっきりとした単語で伝えることができる！

< 予測したこと >

Sくんは、

「言葉」と「イメージ」を

結びつけて理解するのが得意！



ポイント

Sくんが「注目できる視覚情報」を手がかりに

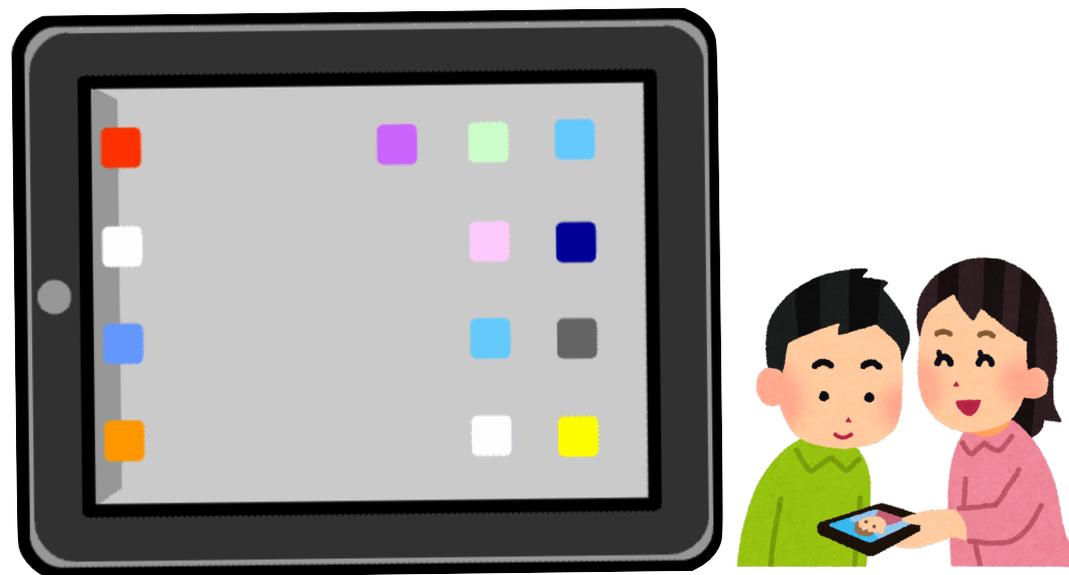
やりとりすることが大切！

そうすることで…

Sくんと伝え合える事柄が増えるに違いない！

5月中頃～

学校生活でよく聞く言葉を覚えるために。



画像を手がかりにしたコミュニケーション

2. 写真や動画を手がかりに、
言葉を理解して行動しよう

写真を手がかりに言葉を理解して行動しよう

(カバンの片付けの時間：個別の取り組み)

持ち物の言葉を確かめながらカバンの片付け



れんらくちょう



タオル



すいとう

ステップ1：馴染みやすそうな言葉からスタート

- ① 写真は1つずつ担任が示し、「れんらくちょう」と言葉を添える。
「これなあに？」と聞かれ、Sくんが「れんらくちょう」と答える
- ② 答えられないときは、担任と音声模倣にチャレンジする（簡単に）
- ③ 連絡帳を取ってくる
- ④ 「できた！」と確かめあう（タオル・すいとうも同様）

写真を手がかりに言葉を理解して行動しよう

(カバンの片付けの時間：個別の取り組み)

持ち物の言葉を確かめながらカバンの片付け



エプロン



はぶらし



ふくろ

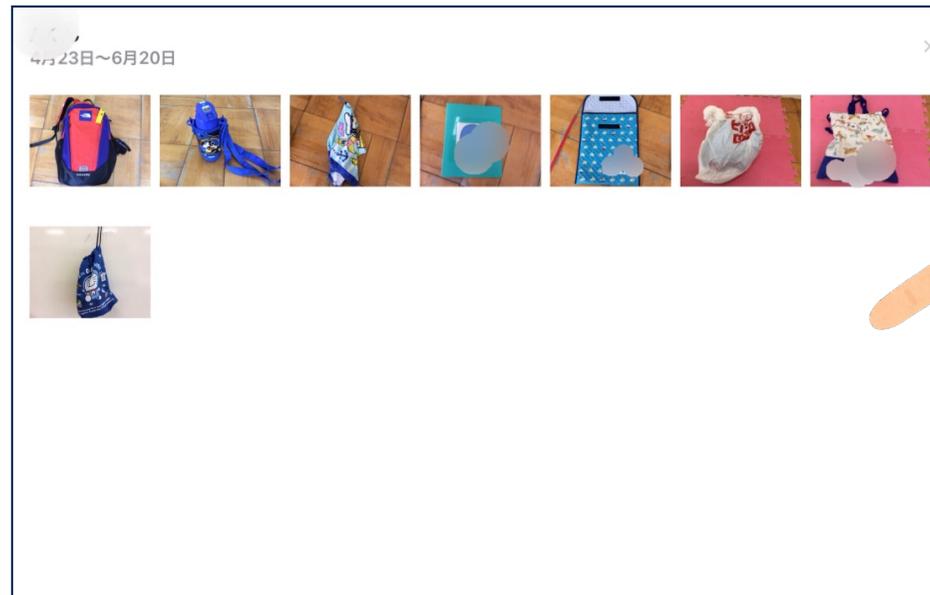
ステップ2：アイテムを追加

- ① 写真の提示は1つずつ、担任がする
ステップ1と同じ流れ、全6アイテムで取り組む

写真を手がかりに言葉を理解して行動しよう

(カバンの片付けの時間：個別の取り組み)

持ち物の言葉を確かめながらカバンの片付け



ステップ3：Sくんも写真を選びながら片付ける

- ① 写真をSくんと担任とが一緒に選択して拡大する
- ② 言葉を言いながらそのアイテムを取りに行ってカバンに入れる
- ③ 「できた！」と確かめ合う



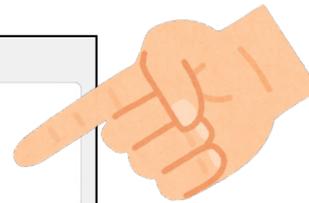
画像を見て「すいとう」「エプロン」と話しながらテキパキと片付け 笑顔！

(動画30秒 7月11日)

写真を見分けながら、言葉を覚え、言葉を話して、カバンの片付けができるようになってきたSくん！

次のステップは？：

スケジュールアプリを使って自分でやりとげられるかも？



タップで「れんらくちょう」の音声がかかる。
タップで「れんらくちょう」の表示が消える。（残りが分かる）

2学期、一緒に挑戦してみよう！

動画を手がかりに言葉を理解して行動しよう

(着替えの時間：個別の取り組み)

「きる」という動きと言葉を確かめながら着替え

きる



きる

ステップ1：ビデオモデルを用意する

- ① 着替えをしているSくんのビデオを撮影
- ② 「きる」の言葉をアフターレコーディング（担任の声で）

動作と言葉が繰り返し流れる1分ほどの動画を作る

* 「ぬぐ」というビデオも同様に準備

動画を手がかりに言葉を理解して行動しよう

(着替えの時間：個別の取り組み)

「きる」という動きと言葉を確かめながら着替え



「きる」



「ぬぐ」

ステップ2：動画を見ながら着替えにチャレンジ

- ① 毎日の着替えの時間に、動画を見ながら取り組む
- ② 「きる」（*「ぬぐ」も同様）の言葉を聞いたり言ったりしながら、動画をヒントに着替えをする



動画を見て「きる」と話しながらエプロンを着る 笑顔！

(動画30秒 7月10日)

動画を見ながら言葉を言ったり、
着たり、脱いだり、ができるようになったSくん！

次のステップは？：

生活の中でよく聴こえてくる「動き」の言葉を覚えよう！



かぶる



はく

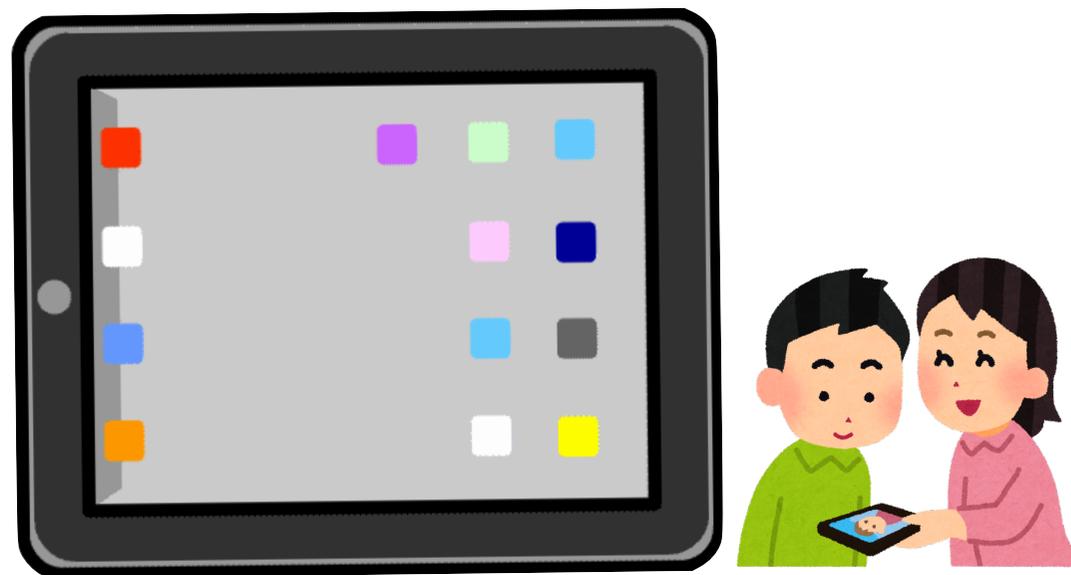


たつ・すわる

2学期、一緒に挑戦してみよう！

6月中頃～

やりとりの手段を増やすために。



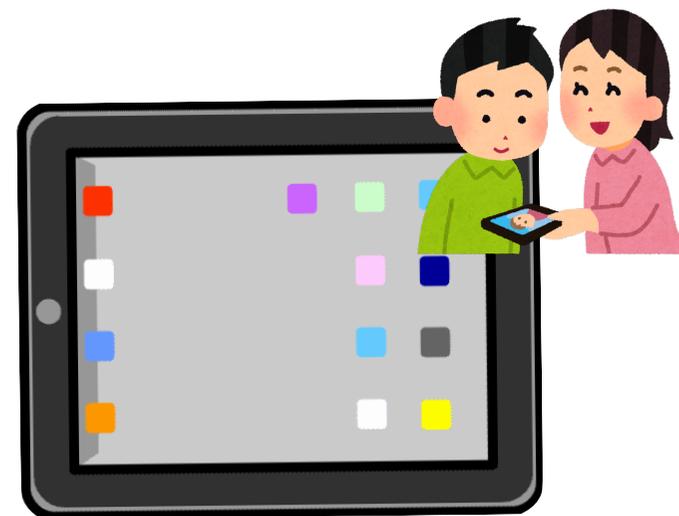
画像を手がかりにしたコミュニケーション

3. 動画を手がかりにやりとりをしよう

動画を手がかりにやりとりをしよう

(休み時間・帰りの会など)

Sくんのコミュニケーション



絵や実物を指差しながら、
相手を見て、
覚えている言葉を、
はっきりとした単語で
伝えることができる

動画を使うことで、
伝える内容が広がる？

学校に慣れてきた6月末
お母さんにも相談

お母さんからのメッセージ

息子は、妹の幼稚園のお迎えの時に、必ず何かを持っていきます。トミカだったり、カメのバケツだったり、おもちゃを持って行って、一緒にバス待ちをしている近所のお母さんに見せています。「Sくん、かわいいね～」なんて話しかけてもらって、嬉しそうにしています。

息子にとって、何かを見せることがコミュニケーションの手段になっています。そのおもちゃを見せることが目的ではなく、コミュニケーションをとるためにそうしてるんじゃないかな、と感じていました。



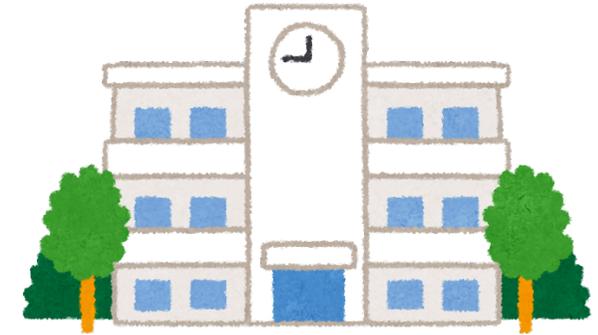
それが動画になれば、より豊かなやりとりができるのではないか、なんて思ったりしました。

動画を手がかりにやりとりをしよう

(休み時間・帰りの会など)

Sくんが動画を見返して話したこと (抜粋)

1・2の3!
(この場面で
使う掛け声)



キラキラ!
ささのは!
(七夕の集い)

おひさま!
おひさま!
(パラバルーンの際の
歌の歌詞)



<やりとりの様子>

- ・ iPadを相手に見せたり相手の方を向いて話したりする
- ・ Sくんからの発信に担任が答える
- ・ 同じ動画で異なる担任と複数回のやりとり

動画を手がかりにやりとりをしよう

(週末にiPadを持ち帰って、お母さんと見てもらったとき)

おとうさん
みて!



えんそくのうた

おかあさん
みて!

えんそく!
きょうりゅうこうえん!



<やりとりの様子>

- ・iPadを自分で操作した
がった
- ・何度も「えんそく」に
まつわる画像を見ていた
- ・少し離れた場所にいる
両親に声をかけた



お母さんからのメッセージより

自分から話した言葉

7月17日の
記録より

遊戯室、いく！

わはは（ダンスのタイトル）

〇〇ちゃん（友だち）、せんせーい

ペッパーくん、バイバイ

（絵本）かして、

おそと、エプロンきる、ぬぐ

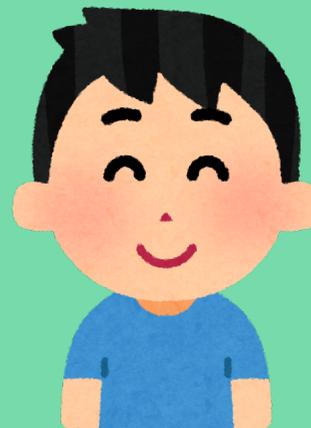
すいとう、れんらくちょう、タオル、はみがき

模倣した言葉

ありがとう ごちそうさま

いただきます

小集会（授業名）



「これ、なあに？」 に答えた言葉

ふね ヘリコプター
ひこうき さんりんしゃ
かめさん、いる

相手を意識しながら発する言葉が増えてきました

Sくんのコミュニケーションを形作っているもの

伝えようとする
気持ち

伝えたい事

要求・共感

呼びかけ

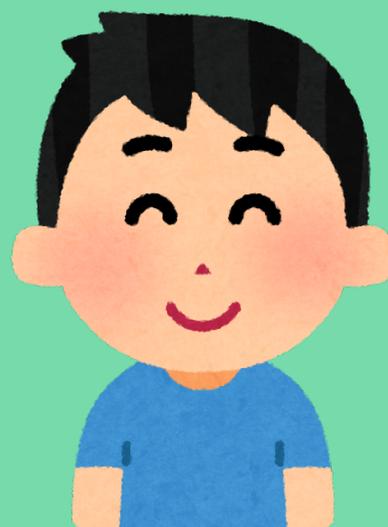
応答

伝える手段

言葉・シンボル・指差し

手がかりになる

画像



伝えたい相手

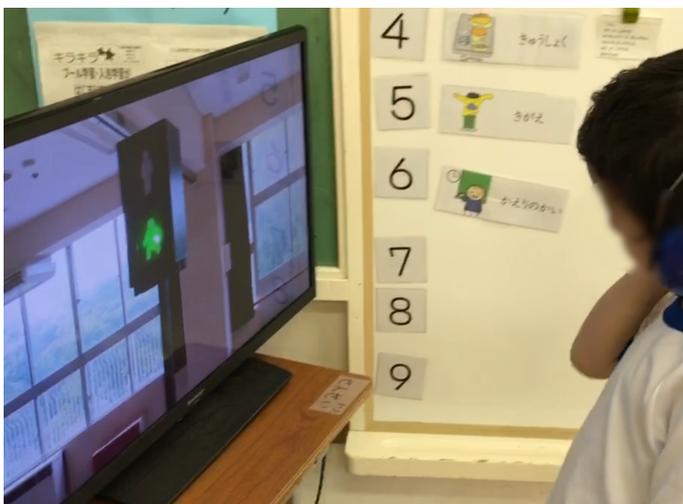
家族

身近な人

友だち



「 3年間の実践の中で感じていること 」



動画を見ることで
これから何をするかを
理解できたKくん

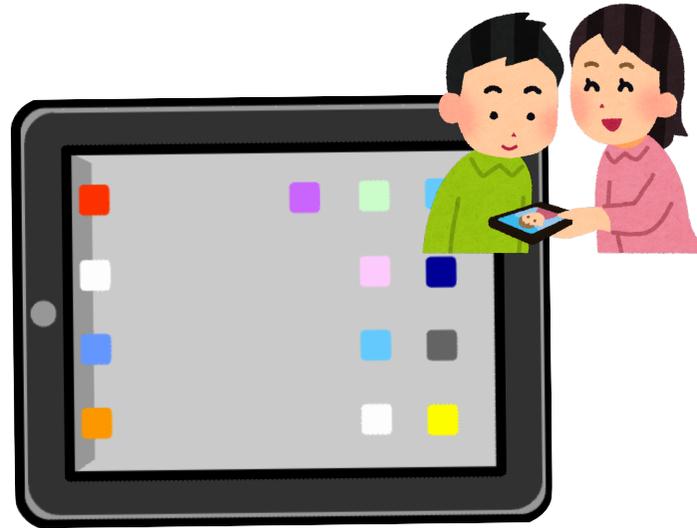


おぼろげに記憶していた言葉を
写真で確かめて訴えてきたSちゃん



動きと言葉を動画で見聞きして
自分で行動できたSくん

言葉の芽生えの時期にある子どもたちが
周囲の環境を理解するときに
重要なコミュニケーションの手がかりとなるもの



画像を手がかりにしたコミュニケーション

言葉の芽生えの時期にある子どもたちと、
『あたりまえ』に。

たくさん伝えあいたいね！

～ Sくんとこのこれから ～

